

おひさまだより



2021年11月号
社会福祉法人 尚徳福祉会
生麦保育園 園長

すがすがしい秋晴れの下、園庭で元気に遊ぶ子どもたち。運動会が終わってから一段と、かけっこや鬼ごっこ、鉄棒などの遊びを楽しみ、心地よさを味わっています。コロナ感染者は減少傾向にありますが、保育園では引き続き対策をしっかりと行っていきます。

11月の行事



4日（木）英語であそぼう

5日（金）幼児クラス園外保育

9日（火）焼き芋会 

10日（水）おはなし会

15日（月）バイキング（3歳児うさぎ組・4歳児きりん組・5歳児ぞう組 各クラスにて）

17日（水）避難訓練

18日（木）英語であそぼう

22日（月）乳児誕生会

24日（水）内科健診



26日（金）不審者訓練

29日（月）歯科健診

30日（火）幼児誕生会



バイキング（3歳児うさぎ組・4歳児きりん組・5歳児ぞう組 各クラスにて）

看護師のおはなし

寒暖差が大きな季節となりました。体調を崩しやすい時期で、咳や鼻水などの症状が出ているお子さんが増えています。先月はヘルパンギーナに罹患したお子さんがいました。

緊急事態宣言は10月1日から全都道府県で解除となりましたが、引き続き注意が必要です。発熱だけでなく、咳や鼻水、咽頭痛などの風邪症状が強くみられる際にも登園を控えていただくようお願いいたします。また、在園児さんや保護者の方、同居されるご家族がPCR検査を受けることになった場合は園にお知らせください。

これからの季節は新型コロナウイルスだけでなく、インフルエンザなどの感染症も例年流行してきます。基本的な感染予防策、健康観察などに努めていきたいと思っております。





ひよこぐみ

つかまり立ちをしたり、ヨチヨチ歩き回ったり、走り回ったり。。目を輝かせながらあっちへいたり、こっちへきたり。。ひよこぐみの小さな冒険家たちは好奇心いっぱいです。散歩へも満面の笑みで私たちに手を振り出かけていきます。体力もつき、帰りも寝ないで帰ってこられるようになりました。



うさぎぐみ

おかあさんごっこやお店屋さんごっこなど、心が通い合う体験を重ねることで、交友関係がぐんと広がっています。子どもたち同士でアイデアを出し、工夫して遊ぶ場面がたくさん見られるようになりました。友だちと楽しむ経験が、運動会からおたのしみ会につながっていくことでしょう。



あひるぐみ

部屋をそおーっと覗くと、それぞれが好きな場所、好きなおもちゃでのびのびと遊んでいます。ドアを開け一歩入ると、みんなが私に気がつき、にこにこ笑顔で迎えてくれます。保育士は勿論のこと、私にも慣れてくれて嬉しい限りですが。。給食の時は入室しても見向きもしてくれません(笑)



きりんぐみ

1人でじっくりの時もあれば、友だちと誘い合って遊びを楽しむ姿や、意見を伝えあって遊びを展開する姿が見られるようになりました。運動会を経験し、お楽しみ会に向けクラスに一体感が出始めています。何より、玄関対応になってから、一人で準備をするきりん組の子どもたちの成長を感じます。



りすぐみ

幼児クラスの運動会の練習を見学していたので、競技を真似して遊ぶ姿も見られます。やってみたいと思う気持ちや好奇心が旺盛なりす組の子どもたちです。園庭遊びやお散歩なども楽しんでいます。室内では保育士の膝に座ったり、机、床いっぱいにおもちゃを広げて遊んだりして楽しんでいます。



ぞうぐみ

意見を出し合ったり、友だちの気持ちを代弁したり、自分のことだけでなく、相手の気持ちを思いやる心が育ってきました。相手の悲しさや怒りを自分のことのように感じ、気持ちを共有することも学んでいるようです。給食で『厚揚げの炒め物』が出たときに「ご飯にかけて麻婆丼にする?」と聞くと、もう小学校に行くからそんなことはしない…と子どもたちから教えられてしまいました。恥ずかしかったですが、こんなささやかな事柄にも子どもたちの成長を感じる私です。

先日はメール送受信にご協力をいただきありがとうございました。数名の保護者様に送ることができなかったので、今後個別にお声かけをさせていただきます。

ぞう組が食育で、一人サンマを一尾食べました。骨の取り方を栄養士に教えてもらい、お箸を使って奮闘しながら残すことなく食べ、とてもいい経験になりました。

11月より、乳児クラスから個人面談をさせていただきます。詳細は別紙で改めてお知らせいたします。